

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 愛知県立時習館高等学校 金子 陽介
2. 講師氏名: Shin Il KIM
3. 同行者氏名: 島本廉
4. 実施日時: 平成24年8月2日(木) 10:00 ~12:00
5. 参加生徒: 1年生 5人、2年生 13人、 年生 人 (合計 18人)  
備考: (例:理数科の生徒)
6. 講演題目: (英文)  
(和文)BRG1によるクロマチン構造変化を介した細胞初期化促進メカニズムの解明
7. 講演概要:  
iPS細胞の基礎知識  
Biologyとはどんな学問か  
ES細胞とiPS細胞の違い
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
  - (1) 講演時間 60分 質疑応答時間 60分
  - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)  
プロジェクター使用による講演
  - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
同行者によるサポート
  - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)  
『iPS細胞 ヒトはどこまで再生できるか?』田中 幹人(著)  
『iPS細胞ができた! ひろがる人類の夢』畑中正一、山中伸弥(著)
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: